

3年生「算数科」の学習 ————— 3年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにします。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにします。
- (2) かさ、重さや時間などの単位や測定について理解できるようにします。
- (3) 図形を構成する要素について着目して、基本的な図形について理解できるようにします。
- (4) 資料を整理して表やグラフに表したり用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かるようにします。

授業の工夫

児童が算数の学習は「楽しいもの」、「役に立つもの」という実感をもつことができるような授業を、心がけていきたいと思えます。そのために、身近な問題を取り入れるようにすると共に、計算や測定などの作業的な活動や体験的な活動など多様な学習活動を取り入れていきます。

3年生の算数は、かけ算の筆算・わり算の計算と長さ・かさが必要な内容です。これらの学習は、繰り返し練習をすることにより計算技能の習得と測定技能を身につけさせたいと思えます。

年間の学習計画

前 期		時間	6 長さ	7	ふくしゅう	1	
単 元 ・ 題 材	九九作り ゲーム	1	7 かさ	8	計算のしかたを 考えよう	2	
	1 たし算とひき算	15					
	後 期		時間				
	2 かけ算	9	8 わり算	11	12 2けたのかけ算	8	
	計算のしかたを 考えよう	2		9 形			9
	3 かけ算のひっ算	9	なんでもベストテン		2	13 重さ	10
	4 時間と時こく	7	10 大きな数		9	14 箱の形	6
	5 表とグラフ	7	11 あまりのあるわり算		7	そろばん	3
	ふくしゅう	1	テ ー プ 作 り		2	15 3年のまとめ	8
	発 展 ・ 補 充						

評価の観点

- 【算数への関心・意欲】
知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、生かそうとすることができる。
- 【数学的な考え方】
算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身に付け、事象について見通しをもち筋道を立てて考えることができる。
- 【数量や図形についての表現・処理】
整数の計算が確実にでき、それを用いるとともにもの大きさを測定したり、資料や表やグラフに表したりすることができる。
- 【数量や図形についての知識・理解】
数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の計算の意味、量の単位と測定の意味、基本的な図形の意味及び資料の表し方を理解することができる。

評価の方法

- ・ 普段の学習態度や発表
 - ・ ノートなどの記述
 - ・ 宿題などの提出物
 - ・ 小テスト
 - ・ 単元ごとのテスト
- などを総合的に評価します。